



小林眞市長(右)から委員の委嘱状を受け取る堤静子会長。10日、八戸市内

会長に堤氏選任

八戸市男女共同
参画審議会

八戸市男女共同参画審議会は10日、市内で第9期委員の組織会を開き、会長に八戸学院大の堤静子准教授を選任した。

審議会は有識者ら10委員で構成。男女共同参画の推進に関する施策について調査などを行う。委員の任期は2年間。

この日は、小林眞市長が委員に対し委嘱状を交付。「性別にかかわらず協力す

ることが求められている」と、男女共同参画の重要性を強調し、審議会での活発な議論を求めた。

この後、市の担当者が関連事業の内容を説明した。
(上野貴裕)